

みんないつかは 年をとる ⑥



認知症対応編



—— 共に支え合う暮らし

認知症のある 人への誤解



何もわからない
人？



◎本人は自分が

おかしいことに気づき
不安になっています。

自分が自分じゃない
みたいだ…



◎記憶力が低下しても

「うれしい」「悲しい」などの
感情は豊かです。
プライドもあります。

誰だろう…

この人がいるだけで
幸せな気分



怒られてばかりだし
もう誰ともしやべらん



何もできない
人？



昔からしていることは
うまくできたり
周囲の理解や
ちよつとした支えがあれば
できることは
たくさんあります。



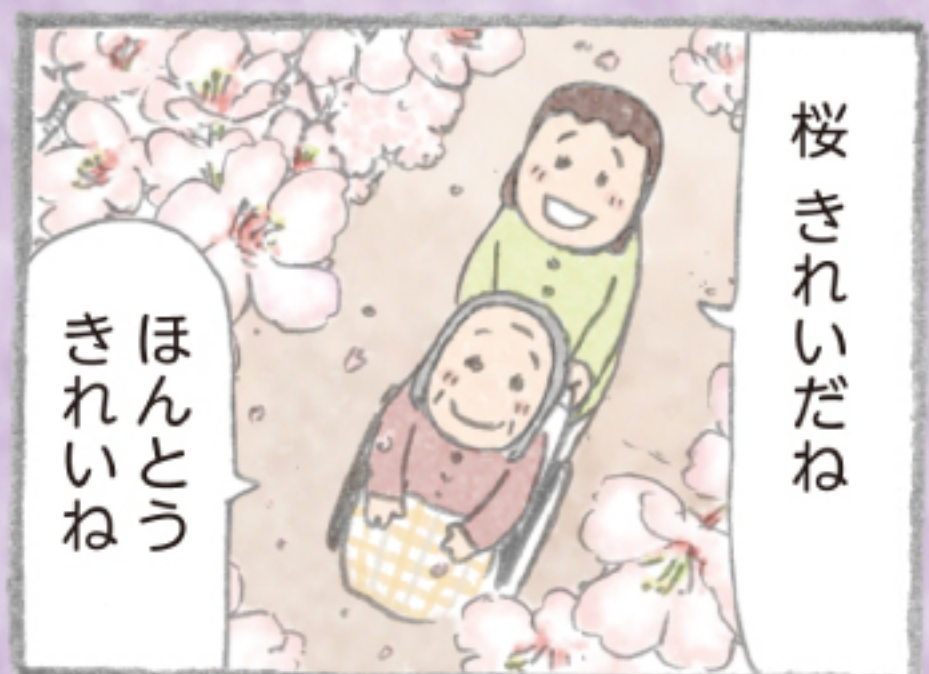
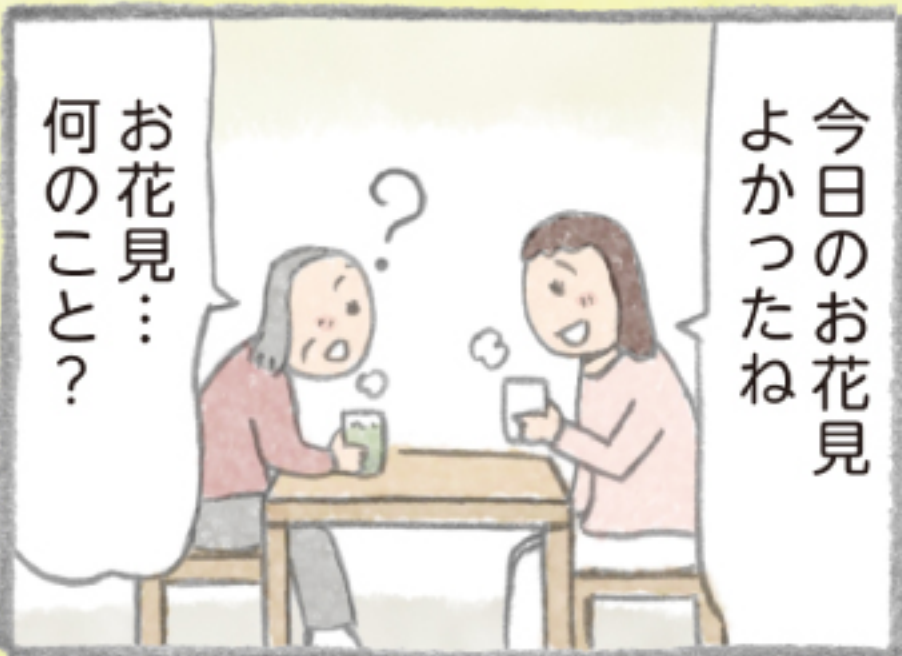
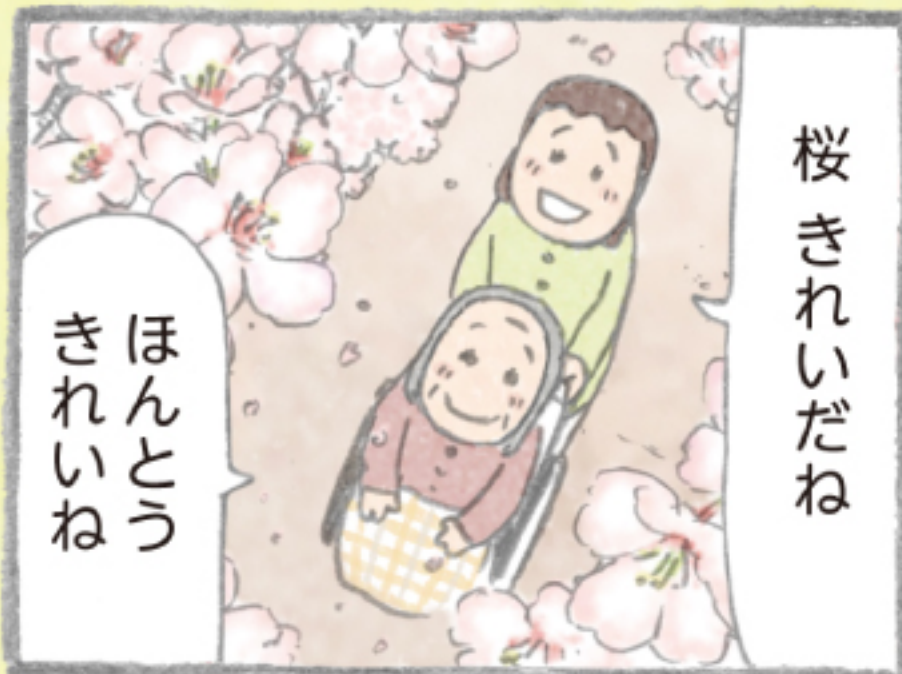
できることを大切にする



説得より納得



感情の記憶は残る



一人で抱えこまない

昨日も突然いなくなつて大変だったなあ



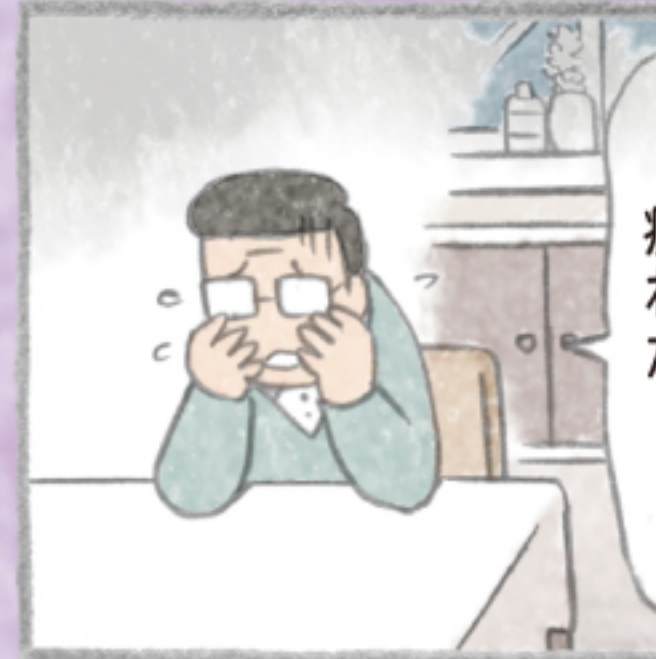
あゝまた出ていった



やっとみつけた…



もう…
疲れた…



家内が認知症で一人で出て行く時があるのです…

大変ですね

みかけたら連絡しますね



あゝまた出ていった



あ…はい
そうですか

ありがとうございます
ごさいます

家にすぐ戻ります



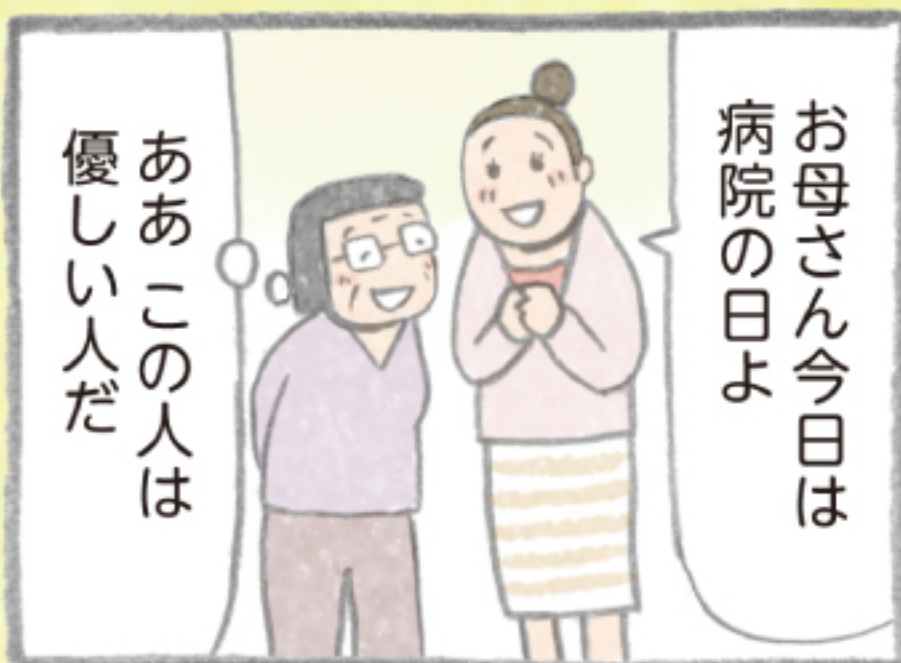
奥さんお肉屋さんでみかけて一緒に帰って来ました

ただいまー

よかった



心に寄りそう



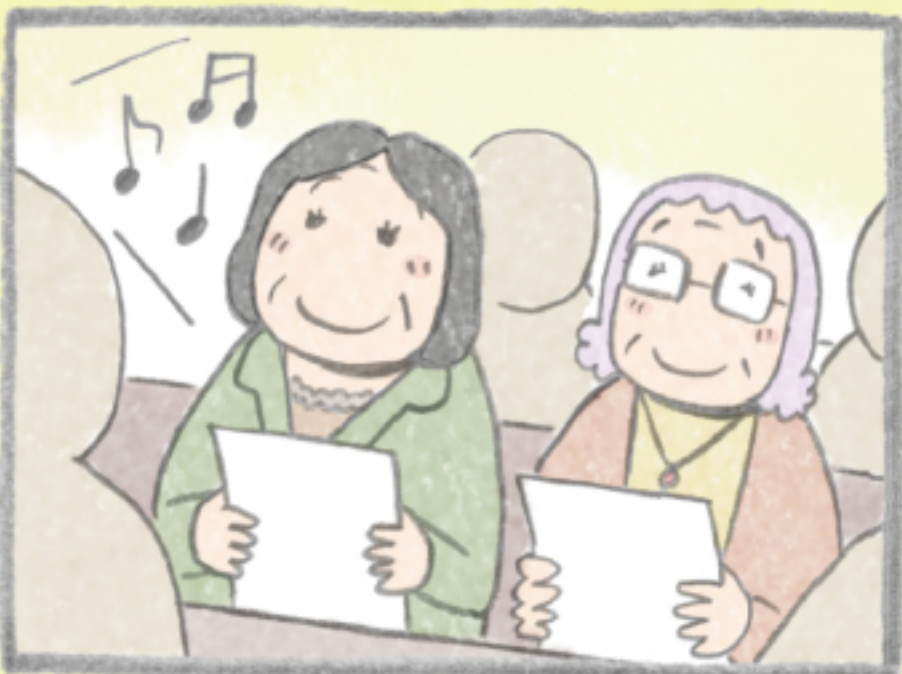
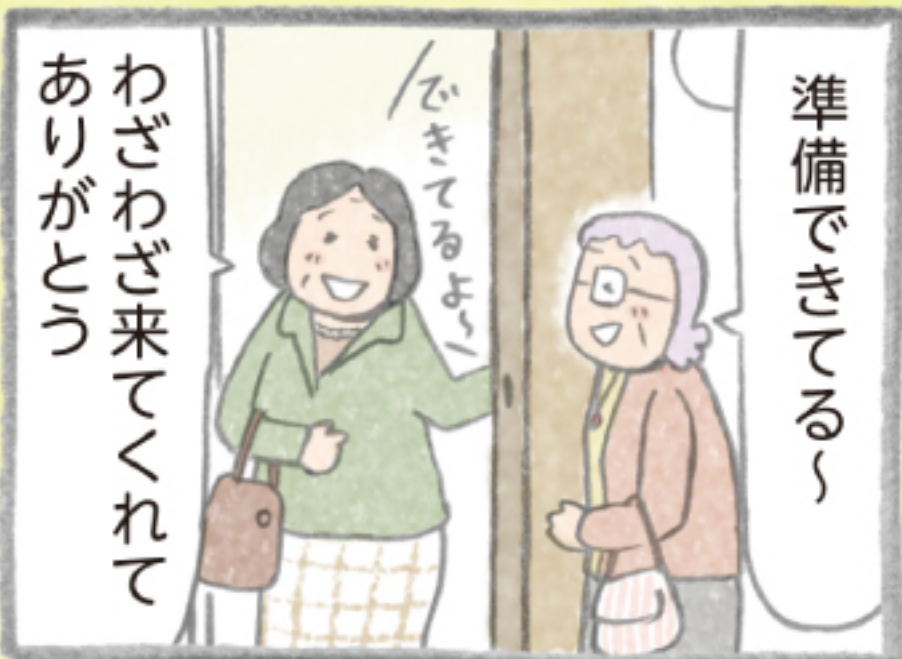
本人のペースに合わせる



声をかけてみる



ちょっとしたサポートが安心感に



認知症のある 人への接し方



優しい表情で

急がせず
待つ姿勢で



目線を合わせてから
話しかける



自尊心を傷つけない



一言ずつ、ゆっくり
はっきりと



一人一人に応じた
関わりを大切に



本人の気持ちに
寄りそい



認知症と診断されても
100人100様です





埼玉県マスコット 「コバトン」&「さいたまっち」

企画・制作	埼玉県福祉部地域包括ケア課
制作協力	社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会 一般社団法人埼玉県リハビリテーション専門職協会 公益財団法人さわやか福祉財団 公益社団法人認知症の人と家族の会 埼玉県支部
漫画	北川 なつ(アシスタント 朝木 優羽・森 なつみ)

2020年3月発行